



氏名	乾 展子/ INUI nobuko	職名	准教授	学位	博士（工学）
所属	一般科 / 荒川キャンパス	E-mail	inui(at)metro-cit.ac.jp		
シーズ キーワード	英語史、生成文法、仮定法				

相談可能なテーマ	講座・講演会のテーマ例
<ul style="list-style-type: none"> ・英文法の発達 ・英文読解法 ・語彙指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙の学習法 ・英語の歴史から見た文法

研究・教育内容の紹介

<英語史における仮定法の変遷とその構造>

仮定法の変化を時代で比較し、通時的に仮定法がどのように変化してゆくのかを観察・比較することで各時代における仮定法の特徴や仮定法の違いを構造面から分析してゆく。そして、仮定法が現代の形になるまでにどのように変化してきたのかを明らかにしてゆく。

<作業記憶を活かした英語学習の考案>

数学や、化学、物理などの理系科目においてこれまで学習してきた内容をもう一度英語で読んだり聞いたりすることで作業記憶を鍛え、英語を記憶しやすくできるかどうかについて探る。

利用可能な機器/施設	所属学会/協会
<ul style="list-style-type: none"> ・ CALL 教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代英語協会 ・ 日本中世英語英文学 ・ 国際異文化学会 ・ 全国高等専門学校英語教育学会

その他参考事項

「なぜ wh の疑問詞 (who, what, when など) のなかで how だけが h ではじまるのだろうか?」, 「summer や summary などの単語はなぜ 1 つの m しか発音しないのだろうか?」などの英語について疑問に思ったことはありませんか? こうした英語学習者が抱くちょっとした疑問は、どのような過程を経て今のような英語になってきたのかを知ることで分かることがあります。英語の歴史を知ることによって英語の理解が深まり、さらにはそれが英語学習の一助になると考えます。このちょっとした疑問を聞き逃さず英語を教えていくことを心がけています。